

# 施策評価シート

記載年月	令和2年9月
対象年度	平成31年度

## 1 施策の名称・めざす姿

施策名	058	計画的な土地利用の推進			
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）		主担当部課名	都市整備部 計画課
	基本施策	01	計画的なまちづくりの推進		
めざす姿	自然環境などに配慮した快適なまちづくりが計画的に進められ、市民・事業者との協働による地域の特性をいかした調和の取れた適切な土地利用がなされています。また、市民の主体的なまちづくり活動を支援することにより、市民発意による良好なまちが形成されています。				

## 2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	45,100,000	49,131,000	27,141,000	30,720,000		
国庫支出金	10,222,000	9,229,000	0	0		
都支出金	5,183,000	12,119,000	5,049,000	6,616,000		
市債	0	0	0	0		
その他	0	0	13,000,000	3,100,000		
一般財源	29,695,000	27,783,000	9,092,000	21,004,000		
予算現額	44,112,000	49,161,000	27,141,000	0		
決算額	43,504,406	48,229,038	26,503,419	0		
国庫支出金	4,600,000	8,305,000	0	0		
都支出金	12,410,000	12,339,000	5,142,000	0		
市債	0	0	0	0		
その他	0	0	13,000,000	0		
一般財源	26,494,406	27,585,038	8,361,419	0		
執行率	98.6	98.1	97.7	0.0		
<b>(人件費)</b>						
職員数	5.54	5.26	5.01	0.00		
職員人件費	42,544,379	41,329,831	40,249,019	0		
嘱託員数	0.00	0.00	0.00	0.00		
嘱託員人件費	0	0	0	0		
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	547,797	714,410	394,840	0		
総コスト	86,596,582	90,273,279	67,147,278	0		

## 3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
地区計画の決定地域の累積面積	61.5	実績	109.3	109.3	-	-	115
	ha	達成率	95.0	95.0	0.0	0.0	
活動助成団体数及び専門家の累計派遣団体数	1	実績	2	2	-	-	3
	団体	達成率	66.7	66.7	0.0	0.0	
市民と市が協働するまちづくりに満足している市民の割合	6	実績	20.6	16.3	-	-	25
	%	達成率	82.4	65.2	0.0	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

### 指標の分析

平成31年度中の地区計画決定地域はなかったが、地区計画の検討は進めており将来的には決定するよう取り組んでいる。市民との協働によるまちづくりを進めるため、まちづくり活動団体への支援を継続的に行っている。市民との協働による計画的なまちづくりの推進に対する満足度は下がったが、目標達成に向けて関連事業を引き続き推進する。

## 4 施策の進捗状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進捗状況	目標達成に向け順調に進捗している	やや遅れているが、概ね順調		
達成できている点	・市民の満足度が引き続き維持されるよう、市民協働によるまちづくりを推進した。	・市民が主体的となって活動しているまちづくり協議会に対して支援を行った。 ・市民や地域団体の代表の意見を踏まえながら、都市計画マスタープランの改定作業を行った。		
達成できていない点		・市民意識調査での市民と市が協働するまちづくりに満足している市民の割合が下がった。市民の満足度を高める取り組みが足りていなかった。		

## 5 施策の評価

## これまでの主な取組と成果

市民のまちづくり活動に対して技術的支援を行うため、平成21年度に府中市まちづくり活動支援要綱を策定した。その要綱に基づきまちづくり活動助成事業を進めており、地区計画の見直し等を行う団体やエリアマネジメントを進める団体に支援を行い、地域の特性を活かしたまちづくりを進展させた。

## 今後の課題、状況や市民ニーズの変化

地域環境の変化、まちの活力低下等に対応しうる計画的な土地利用について市民とともに取り組む必要がある。また、市民に対して、市民主体のまちづくり活動の必要性などを広く周知し、地域が抱えるまちの課題に対する市民ニーズを捉えたまちづくりに取り組む必要がある。更に、本市のまちづくりに対する市民の関心を高めるとともに市民に積極的にまちづくりに関わってもらうための手法の改善が必要である。

## 今後の展開

本市のまちづくりを取り巻く環境や社会・経済状況の変化に対応し、地域の特性を生かしたまちづくりを実現するため府中市都市計画に関する基本的な方針を改定する。また、まちづくり活動支援事業を周知するため、地域の要請により地域主体のまちづくりの勉強会に参加するなど、まちづくり活動のきっかけづくりに取り組むとともに、市民の主体的なまちづくり活動を支援することにより、市民の満足度が高い市民発意による良好なまちを形成していく。市からは、まちづくりに関する情報発信や支援方法について改善することで、市民のまちづくりへの関心を高め、市民と市の協働によるまちづくりを実現する。

## 6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
市街地整備計画作成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画マスタープランの改定に向けたたたき台の作成</li> <li>都市計画GISの整備推進</li> <li>地域地区の見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画マスタープランの改定骨子及び素案の作成</li> <li>都市計画GISの整備推進</li> <li>地域地区の見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画マスタープランの改定案の作成及び変更手続</li> <li>都市計画GISの整備推進</li> <li>地域地区の見直し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画GISの整備推進</li> <li>地域地区の見直し</li> </ul>
	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
都市整備部 計画課	都市計画マスタープラン改定検討部会や地域団体の代表との意見交換会での意見などを踏まえ、都市計画マスタープランの全体構想及び地域別構想の見直し作業を進めた。			
事業種別	市民や地域団体の代表の意見を踏まえながら、都市計画マスタープランの改定作業を行った。			
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	56,200			
立地適正化計画作成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>立地適正化計画の素案及び計画案の作成</li> <li>立地適正化計画の策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>立地適正化計画の公表及び運用手続開始</li> </ul>		
	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 遅れが生じている。このままでは目標達成が難しい	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
都市整備部 計画課	計画どおり計画素案及び計画案を作成し、都市計画審議会やオープンハウスでの意見などを踏まえ、府中市立地適正化計画を策定した。			
事業種別	立地適正化計画については内容を精査した後に公表することとした。			
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	19,000			
地域まちづくり事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくり活動団体への専門家派遣事業の推進</li> <li>まちづくり誘導地区の選定・検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくり活動団体への専門家派遣事業の推進</li> <li>まちづくり誘導地区の選定・検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくり活動団体への専門家派遣事業の推進</li> <li>まちづくり誘導地区の選定・検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくり活動団体への専門家派遣事業の推進</li> <li>まちづくり誘導地区の選定・検討</li> </ul>
	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
都市整備部 計画課	まちづくり誘導地区の指定を目指してまちづくり活動を行う団体（まちづくり協議会）はあるが、本助成事業を利用する団体はなかった。			
事業種別	専門家派遣の実績はなかったが、市民が主体的となって活動しているまちづくり協議会に対して支援を行った。			
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	2,880			

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の前算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

## 7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	H31年度		R 2年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 都市計画施策推進事業	30		1,286,000	822,598	1,259,000	府中市都市計画審議会の運営	B	1
2 市街地整備計画作成事業	20		25,150,000	24,996,693	28,794,000	都市計画に関する各種計画を検討し立案する。	B	1
3 地域まちづくり事業	30		687,000	684,128	649,000	計画的なまちづくりを誘導するとともに市民主体のまちづくり活動を支援する。	B	1
4 まちづくり活動助成事業	30		18,000	0	18,000	地区計画原案の作成などを行う「まちづくり活動団体」に対し、助成を行う。	B	1
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			27,141,000	26,503,419	30,720,000			

# 施策評価シート

記載年月	令和2年9月
対象年度	平成31年度

## 1 施策の名称・めざす姿

施策名	059	良好な開発事業の誘導				
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）			担当部署課名	都市整備部 計画課
	基本施策	01	計画的なまちづくりの推進			
めざす姿	府中市地域まちづくり条例に基づき、まちの環境に大きな影響を与える大規模な土地取引の動向を把握し、まちづくりの方針に基づいた適正な土地利用の開発事業が行われ、景観と周辺の環境に配慮した良好なまちが形成されています。					

## 2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	4,549,000	4,263,000	3,794,000	1,557,000		
国庫支出金	0	0	0	0		
都支出金	55,000	65,000	65,000	53,000		
市債	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0		
一般財源	4,494,000	4,198,000	3,729,000	1,504,000		
予算現額	4,549,000	4,233,000	3,794,000	0		
決算額	3,397,620	3,308,212	2,847,266	0		
国庫支出金	0	0	0	0		
都支出金	57,000	47,000	48,000	0		
市債	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0		
一般財源	3,340,620	3,261,212	2,799,266	0		
執行率	74.7	78.2	75.0	0.0		
<b>(人件費)</b>						
職員数	4.06	4.28	4.28	0.00		
職員人件費	31,199,211	33,640,560	34,358,919	0		
嘱託員数	0.00	0.00	0.00	0.00		
嘱託員人件費	0	0	0	0		
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	401,713	581,493	337,043	0		
総コスト	34,998,544	37,530,265	37,543,228	0		

## 3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
開発事業と併せて地区計画等を 決定した累計件数(件)	14	実績	29	29	-	-	30
	件	達成率	96.7	96.7	0.0	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

### 指標の分析

引き続き、開発事業者に対し、土地利用方針に基づいた計画的な開発事業への誘導を行い、目標達成に向けて事業を進めて行く。

## 4 施策の進捗状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進捗状況	目標達成に向け順調に進捗している	目標達成に向け順調に進捗している		
達成できている点	良好な開発事業の誘導	土地所有者及び開発事業者と協議を行い、新たな景観協定締結に向けて調整を行った。		
達成できていない点				

## 5 施策の評価

## これまでの主な取組と成果

府中市地域まちづくり条例に基づき、まちの環境に大きな影響を与える可能性のある大規模な土地取引の動向を把握し、まちづくりの方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業を誘導して成果が目標に向けて進捗している。引き続き、適正な誘導を行う。

## 今後の課題、状況や市民ニーズの変化

府中市地域まちづくり条例の規定に基づき、市内における開発事業に対し、周辺環境に配慮しつつ、府中市都市計画に関する基本的な方針に可能な限り沿った開発事業となるよう誘導する必要がある。市民、事業者、市の協働による開発事業地周辺のまちづくりが求められている。

## 今後の展開

今後も府中市地域まちづくり条例の規定に基づき、府中市都市計画に関する基本的な方針に沿った適正な土地利用と景観や周辺環境に配慮した良好な開発事業となるよう誘導するとともに、市民、事業者、市の協働による開発事業地周辺のまちづくりを推進する。

## 6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度
開発誘導事業	・まちづくり方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業への誘導	・まちづくり方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業への誘導	・まちづくり方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業への誘導	・まちづくり方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業への誘導
	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】 目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
都市整備部 計画課				
事業種別				
主要な事務事業	まちづくり方針に基づき、適正な土地利用と周辺環境に配慮した良好な開発事業を誘導してきた。引き続き、目標達成に向けて適正な誘導を行う。			
4か年事業費計(単位:千円)				
	16,400			
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の前算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

## 7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	H31年度		R 2年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 建築紛争調停委員会運営事業	30		128,000	71,361	71,000	府中市建築紛争調停委員会の運営	B	1
2 土地利用景観調整審査会運営事業	30		1,296,000	503,592	1,293,000	府中市土地利用調整審査会の運営	B	1
3 土地取引事務	10		98,000	97,591	98,000	国土利用計画法に基づく土地売買等の届出に伴う経由事務	B	1
4 開発誘導事業	30		2,272,000	2,174,722	95,000	土地利用方針に基づいた良好な開発事業へと誘導する。	B	1
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			3,794,000	2,847,266	1,557,000			



# 施策評価シート

記載年月	令和2年9月
対象年度	平成31年度

## 1 施策の名称・めざす姿

施策名	060	震災に対応した建築物の誘導			
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）		担当部署名	都市整備部 建築指導課
	基本施策	01	計画的なまちづくりの推進		
めざす姿	市民が震災に備える意識を高く持ち建築物の耐震化・防火化を進めることにより、震災に対応した建築物が増え、災害に強いまちづくりが進んでいます。				

## 2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	123,938,000	143,019,000	107,162,000	96,075,000		
国庫支出金	54,019,000	61,102,000	44,383,000	41,901,000		
都支出金	29,545,000	46,836,000	33,461,000	26,002,000		
市債	0	0	0	0		
その他	0	0	0	1,100,000		
一般財源	40,374,000	35,081,000	29,318,000	27,072,000		
予算現額	106,410,000	105,667,000	68,046,000	0		
決算額	93,438,803	103,938,288	56,734,998	0		
国庫支出金	40,334,000	47,657,000	25,682,000	0		
都支出金	18,872,000	32,719,000	9,746,000	0		
市債	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0		
一般財源	34,232,803	23,562,288	21,306,998	0		
執行率	87.8	98.4	83.4	0.0		
<b>(人件費)</b>						
職員数	3.15	3.15	4.15	0.00		
職員人件費	24,197,116	24,771,685	33,332,613	0		
嘱託員数	0.00	0.00	0.00	0.00		
嘱託員人件費	0	0	0	0		
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	237,661	204,959	225,488	0		
総コスト	117,873,580	128,914,932	90,293,099	0		

## 3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
住宅耐震化率	84.9	実績	92.6	93.2	-	-	96
	%	達成率	96.5	97.1	0.0	0.0	
特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化率	93.2	実績	94.9	95.2	-	-	97.4
	%	達成率	97.4	97.7	0.0	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

### 指標の分析

住宅の耐震化率は、助成制度の活用などにより目標値の達成に向けて、概ね順調に推移している。特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化率は、改修費の工面やマンション所有者の合意形成及び商業ビルのテナント調整などに時間を要する。個別訪問を繰り返すことにより懸案事項を把握し、建築物ごとの課題について、抽出・整理し、所有者等に対し改善に向けた提案をしていくことにより、耐震化を根気強く促していく。

## 4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている		
達成できている点	住宅の耐震化については耐震化率の達成に向けて概ね順調に推移している。	住宅の耐震化については耐震化率の達成に向けて概ね順調に推移している。		
達成できていない点	特定緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化について、耐震診断は全て完了しているものの補強設計、耐震改修等への移行が、改修費用の工面やマンション所有者間の合意形成、商業ビルのテナント調整などに時間を要し、やや遅れている。	特定緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化について、耐震診断は全て完了しているものの補強設計、耐震改修等への移行が、改修費用の工面やマンション所有者間の合意形成、商業ビルのテナント調整などに時間を要し、やや遅れている。		

## 5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
<p>住宅の耐震化については、耐震診断、改修、耐震除却等の費用の助成を継続して実施してきたことや平成29年度から令和2年度の4ヵ年で、市内の旧耐震基準の木造戸建て住宅を対象に建築士による各戸訪問を実施していることにより、令和2年度末の耐震化率95%の達成にむけ概ね順調に進捗している。</p> <p>特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化については、個別訪問により耐震化の必要性、助成制度などについて説明を行い耐震化を強く促している。現在のところ、対象建築物45棟のうち、28棟について、耐震改修、除却等が実施され、耐震性が確保されている。</p> <p>さらに、避難路がブロック塀等の倒壊により閉塞されることを防ぐため、ブロック塀等の除却・建替に対する助成を開始した。</p>
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
<p>旧耐震基準の木造戸建て住宅の耐震化については、普及啓発活動や木造住宅耐震アドバイザーの派遣、耐震診断、耐震改修等の費用の助成を引き続き継続する。</p> <p>特定緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化については、耐震診断から補強設計、耐震改修等へ移行できない課題について、建築物ごとに抽出・整理し、所有者等に対し改善に向けた提案が必要である。</p>
今後の展開
<p>住宅については、様々な普及啓発活動の実施や耐震診断・耐震改修等の費用の助成を継続する。また、特定緊急輸送道路沿道建築物については、全ての建築物所有者への個別訪問をくり返し、耐震化を根気強く促すとともに、特に倒壊の危険性が高い建築物の耐震化を重点的に促していく。</p> <p>更なる耐震化を進めるために、一般緊急輸送道路沿道建築物の耐震化に係る助成制度などの検討を進める。また、府中市耐震改修促進計画については、関係法令等の内容と整合を図るとともに、都の耐震改修促進計画の改定内容を踏まえて改定する。</p>

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
建築物耐震化促進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐震化普及啓発イベント、無料耐震相談会の実施</li> <li>木造住宅耐震アドバイザーの派遣</li> <li>旧耐震木造戸建て住宅への各戸訪問</li> <li>木造住宅の耐震診断、改修費用の助成</li> <li>特定緊急輸送道路沿道建築物の補強設計、耐震改修等の費用助成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐震化普及啓発イベント、無料耐震相談会の実施</li> <li>木造住宅耐震アドバイザーの派遣</li> <li>旧耐震木造戸建て住宅への各戸訪問</li> <li>木造住宅の耐震診断、改修費用の助成</li> <li>特定緊急輸送道路沿道建築物の補強設計、耐震改修等の費用助成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐震化普及啓発イベント、無料耐震相談会の実施</li> <li>木造住宅耐震アドバイザーの派遣</li> <li>旧耐震木造戸建て住宅への各戸訪問</li> <li>木造住宅の耐震診断、改修費用の助成</li> <li>特定緊急輸送道路沿道建築物の補強設計、耐震改修等の費用助成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐震化普及啓発イベント、無料耐震相談会の実施</li> <li>木造住宅耐震アドバイザーの派遣</li> <li>木造住宅の耐震診断、改修費用の助成</li> <li>特定緊急輸送道路沿道建築物の補強設計、耐震改修等の費用助成</li> </ul>
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
都市整備部 建築指導課				
事業種別				
主要な事務事業	木造住宅の耐震化については、耐震診断、耐震改修等に対する助成を行い建築物の耐震化を促した。特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化については、所有者への個別訪問を実施し、耐震化を強く促す目標達成に向け順調に耐震化が進んでいる。			
4か年事業費計(単位:千円)				
1,105,992				
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

## 7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	H31年度		R 2年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 建築物耐震化促進事業	30		107,162,000	56,734,998	96,075,000	耐震化に向けた普及啓発活動や耐震化に係る費用助成により、建築物等の耐震化を促進する。	B	1
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			107,162,000	56,734,998	96,075,000			

# 施策評価シート

記載年月	令和2年9月
対象年度	平成31年度

## 1 施策の名称・めざす姿

施策名	061	質の高い建築物の確保			
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）			担当部署
	基本施策	01	計画的なまちづくりの推進		
めざす姿	市民や事業者と協働して、良好な建築行為の確保に努めることにより、災害に強い安全で安心な建築物が確保されています。また、市民や事業者と協働して、建築物の長寿命化や省エネルギー化、低炭素化を促進することにより、環境に配慮したまちが形成されています。				

## 2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	7,185,000	7,915,000	7,841,000	11,906,000		
国庫支出金	0	0	0	0		
都支出金	103,000	92,000	98,000	3,611,000		
市債	0	0	0	0		
その他	4,439,000	5,908,000	5,987,000	5,648,000		
一般財源	2,643,000	1,915,000	1,756,000	2,647,000		
予算現額	7,185,000	8,173,000	7,885,000	0		
決算額	6,673,668	7,865,255	7,432,647	0		
国庫支出金	0	0	0	0		
都支出金	105,615	106,255	0	0		
市債	0	0	0	0		
その他	6,568,053	5,979,608	0	0		
一般財源	0	1,779,392	7,432,647	0		
執行率	92.9	96.2	94.3	0.0		
<b>(人件費)</b>						
職員数	9.50	10.50	10.50	0.00		
職員人件費	72,975,428	82,572,284	84,335,528	0		
嘱託員数	1.00	3.00	2.00	0.00		
嘱託員人件費	3,120,400	9,377,658	6,181,846	0		
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	792,207	878,399	679,183	0		
総コスト	83,561,703	100,693,596	98,629,204	0		

## 3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)	実績の推移	実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
検査済証交付率	98.1	実績	78.8	82.4	-	-	100
	%	達成率	78.8	82.4	0.0	0.0	
長期優良住宅認定率	21.6	実績	13.1	18.1	-	-	40
	%	達成率	32.8	45.3	0.0	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

### 指標の分析

検査済証交付率：建築確認済の建築物で検査済証の交付を受けた件数は、現在工事中の建築物もあるため、今後増加することが見込まれる。  
 長期優良住宅認定率：市民への周知に努めているが、長期優良住宅の認定率は伸び悩んでいる傾向にある。

## 4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調		
達成できている点	質の高い建築物の確保に努めるため、本年度も継続し都及び近隣の特定行政庁と定期的に意見交換会を行い情報収集に努めた。	質の高い建築物の確保に努めるため、本年度も継続し都及び近隣の特定行政庁と定期的に意見交換会を行い情報収集に努めた。長期優良住宅等の認定申請件数は微増傾向にある。防火設備の定期報告件数が大幅に上がっている。		
達成できていない点	完了検査率が低い傾向にある。また、特定建築物等の定期報告に係る是正については、改善報告の提出がなされていない建築物等がある。長期優良住宅等の認定申請件数が少ない。	完了検査合格率が30年度から下がった。特定建築物等の定期報告に係る是正については、改善報告の提出がなされていない建築物等がある。		

## 5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定建築物等の定期報告においては、是正の必要な建築物の所有者等に対して通知書を送付し、改善指導を行った。</li> <li>・適正な建築行為の推進を図るために、民間指定確認検査機関と協議会を開催するとともに、都及び近隣の特定行政庁と会合を開いて意見交換を行った。</li> <li>・国の協力をを得て指定確認検査機関に立入検査を行った。</li> <li>・認定に係る適正な審査及び事務の効率化を図るため、多摩地域の特定行政庁との連絡会を開催し、意見調整及び交換会を実施した。</li> <li>・建築物の長寿命化や省エネルギー、低炭素化を促進するため周知に努めた。</li> </ul>
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
<ul style="list-style-type: none"> <li>・完了検査率を向上させるため、建築主や工事施工業者に対して、啓発活動が必要である。</li> <li>・特定建築物等の定期報告に係る未報告者及び要是正事項が改善されない建築物の所有者等に対して指導が必要である。</li> <li>・建築物の長寿命化、省エネルギー化及び低炭素化を促進する長期優良住宅及び低炭素住宅の認定制度が市民、事業者等に十分に認知されていない。</li> </ul>
今後の展開
<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定確認検査機関との連携を強化し、適正な確認検査業務を実施する。</li> <li>・完了検査率向上のため完了検査予定日が過ぎている建物については、現場に出向き状況を確認し検査の受検を促す。</li> <li>・建築物の長寿命化、省エネルギー化及び低炭素化に係る建築物の認定制度については、ホームページなどを活用し普及啓発を図る。</li> </ul>

## 6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
特定行政庁所管事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>違反建築を防止するため現場パトロールを定期的実施する。</li> <li>特殊建築物等の定期調査検査報告に係る未報告の督促及び改善指導を強化する。</li> <li>建築主や工事施工者に対しはがきやチラシにより完了検査受講の周知徹底を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>違反建築を防止するため現場パトロールを定期的実施する。</li> <li>特殊建築物等の定期調査検査報告に係る未報告の督促及び改善指導を強化する。</li> <li>建築主や工事施工者に対しはがきやチラシにより完了検査受講の周知徹底を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>違反建築を防止するため現場パトロールを定期的実施する。</li> <li>特殊建築物等の定期調査検査報告に係る未報告の督促及び改善指導を強化する。</li> <li>建築主や工事施工者に対しはがきやチラシにより完了検査受講の周知徹底を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>違反建築を防止するため現場パトロールを定期的実施する。</li> <li>特殊建築物等の定期調査検査報告に係る未報告の督促及び改善指導を強化する。</li> <li>建築主や工事施工者に対しはがきやチラシにより完了検査受講の周知徹底を図る。</li> </ul>
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
都市整備部 建築指導課				
事業種別				
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	29,236			
建築指導事務	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築基準法の適正な運用を図るための相談指導及び審査を行う。</li> <li>建築基準法の適正な運用に係る最新の情報収集に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築基準法の適正な運用を図るための相談指導及び審査を行う。</li> <li>建築基準法の適正な運用に係る最新の情報収集に努める。</li> </ul>		
【進捗状況】	目標達成に向け順調に進ちよくしている	目標達成に向け順調に進ちよくしている	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
都市整備部 建築指導課				
事業種別				
主要な事務事業				
4か年事業費計(単位:千円)				
	4,744			
【進捗状況】		【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

## 7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	H31年度		R 2年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 特定行政庁所管事業	10		1,077,000	1,081,614	1,177,000	災害に強いまちづくりを推進するため建築物の安全性・安心性を確保し、適正な建築行為の推進に努	B	1
2 建築指導事務	10		6,764,000	6,351,033	10,729,000	建築物の長寿命化や省エネルギー化、低炭素化を促進し環境に配慮したまちづくりを推進する。	B	1
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			7,841,000	7,432,647	11,906,000			



# 施策評価シート

記載年月	令和2年9月
対象年度	平成31年度

## 1 施策の名称・めざす姿

施策名	062	魅力ある景観の形成			
総合計画	基本目標	人を魅了するにぎわいと活力のあるまち（都市基盤・産業）		主担当部課名	都市整備部 計画課
	基本施策	01	計画的なまちづくりの推進		
めざす姿	市民の景観に対する理解が深まり、市民や事業者と連携し、守り育てた地域の特徴を活かした優れた景観があります。また、市民の生活にやすらぎと潤いを与え、市民が愛着を持つ魅力ある緑豊かな景観が形成されています。				

## 2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	1,917,000	87,793,000	5,190,000	13,569,000		
国庫支出金	0	0	0	0		
都支出金	0	0	0	0		
市債	0	0	0	0		
その他	0	40,741,000	2,700,000	9,400,000		
一般財源	1,917,000	47,052,000	2,490,000	4,169,000		
予算現額	11,563,000	87,793,000	5,190,000	0		
決算額	11,559,723	77,359,367	3,315,052	0		
国庫支出金	0	0	0	0		
都支出金	2,630,000	0	0	0		
市債	0	0	0	0		
その他	4,535,000	21,551,000	2,700,000	0		
一般財源	4,394,723	55,808,367	615,052	0		
執行率	100.0	88.1	63.9	0.0		
<b>(人件費)</b>						
職員数	1.11	0.86	0.86	0.00		
職員人件費	8,508,876	6,728,112	6,871,784	0		
嘱託員数	0.00	0.00	0.00	0.00		
嘱託員人件費	0	0	0	0		
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	109,558	116,298	67,409	0		
総コスト	20,178,157	84,203,777	10,254,245	0		

## 3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
まちなみや景観がよく保全されていると感じている市民の割合 (%)	58.8	実績	48.4	46.9	-	-	65
	%	達成率	74.5	72.2	0.0	0.0	
開発事業等における景観協定累計面積 (ha)	23.2	実績	25.8	25.8	-	-	30
	ha	達成率	86.0	86.0	0.0	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

### 指標の分析

景観協定は平成27年以降締結していないため、昨年度は、土地所有者及び事業者と協議、指導を行い、景観協定を締結する方向で取り組みを行った。目標値に近づけるために、更に良好な景観形成を誘導していく。また、年々景観に対する市民意識が下がっているため、市民が愛着を持つような景観を目指し、市の取組のPR活動や支援制度の周知を行っていく。

## 4 施策の進ちよく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちよく状況	やや遅れているが、概ね順調	遅れが生じている。このままでは目標達成が難しい		
達成できている点	開発事業者等に景観協定について協力を求め、事前相談の段階で、開発事業に対し、景観協定を行うよう誘導している。	大規模以外の土地においても事前に土地所有者と協議を行い、景観協定を行うよう誘導した。		
達成できていない点	開発事業者等に協力を求め、まちなみに調和した景観が形成されるように誘導しているが、ここ4年は実績がない状況である。目標達成に向けて、引き続き適正な誘導を行う。市民に対しては、イベント等で良好な景観のPRを行っているが、なかなか浸透していない。	新たな景観協定を締結する予定であるが、年平均1ha増加には満たしていないので、ある程度まとまった開発事業においても景観協定を誘導していく。市民に対しては、イベント等で良好な景観のPRを行っているが、浸透していないので新たな手法を考える必要がある。		

## 5 施策の評価

## これまでの主な取組と成果

府中市景観条例の改正により、平成20年度から府中市景観計画に沿った良好な景観の誘導が可能となり、景観ガイドライン（色彩編）（屋外広告物編）（緑化編）（中高層建築物等編）（住宅地開発編）の策定を行い運用してきた。平成24年度は景観ガイドライン（歴史的建造物等編）の策定に向け検討を行った。また、地域の方々が魅力的な景観形成を行うことを目的とし、景観協定1地区の認可を行っている。平成24年度は景観協定1地区の認可を行ったことで、合計9地区となった。景観協定普及及び啓発のためのパンフレットを作成し、運用している。平成21年度には第2回景観賞及びシンポジウムを開催し、市民や事業者に対し、良好な景観形成の意識啓発に努めた。平成24年度は市民の景観に対する意識啓発の継続のため、景観まちづくり学習を行った。平成25年度は府中まちなみ探偵団を実施し、景観に対する関心と子供の視点を今後の活動に生かすため作品を募集し、けやきフェスタの際にフォーリス1階で写真や絵画の展示を行った。また、景観協定を新たに2地区認可を行い、合計11地区となった。平成26年度は小学生を対象にまちなみ絵画を募集し、府中市美術館に展示を行った。平成27年度は、景観協定を1地区の認可を行ったことで、合計12地区となった。また、一般地域（商業系）において、建築計画があった際には、商業活動の場として、低層部のにぎわいを連続させるような景観づくりを開発事業者等に協力を求め、周辺のまちの特性を生かし、まち並みに調和した景観が形成されるよう誘導しました。毎年、けやきフェスタのイベントの中で、景観計画や景観ガイドラインのPRを行い、市民意識の向上にむけて取り組んでいる。

## 今後の課題、状況や市民ニーズの変化

景観の取組を常に市民・事業者などに発信し、市民の景観に対する意識啓発を行い、良好な景観の形成を誘導する必要がある。  
また、景観計画策定後、10年が経過することから、現状の課題を整理し、上位・関連計画との整合を図りながら府中市景観計画の改定を行う必要がある。

## 今後の展開

今後も、府中市景観計画及び府中市景観条例に基づき、良好な景観形成を推進するための施策を展開し、良好な土地利用となるよう景観ガイドラインにより、開発事業を誘導する。また、市民の更なる意識啓発のきっかけづくりとしての景観賞及びシンポジウムなどのあり方について検討するとともに、まちづくり学習を実施し、市民、事業者の意識啓発を行う。  
さらに、府中市景観計画の改定作業を進める。

## 6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度
景観施策推進事業	・府中市景観計画に沿った良好なまちづくりへの誘導	・府中市景観計画に沿った良好なまちづくりへの誘導 ・府中市景観計画の改定に向けた情報収集及び課題整理（評価・検証）	・府中市景観計画に沿った良好なまちづくりへの誘導 ・府中市景観計画の改定素案の作成 ・市内全域を対象とした公共サインの現状把握	・府中市景観計画に沿った良好なまちづくりへの誘導 ・府中市景観計画の改定 ・公共サイン計画の策定検討
	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】 やや遅れているが、概ね順調	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
都市整備部 計画課				
事業種別				
主要な事務事業	開発事業者等に協力を求め、周辺のまちの特性を生かしまち並みに調和した景観が形成されるよう誘導している。しかしながら、市民へイベント等で良好な景観のPRを行っているが、なかなか浸透していない。			
4か年事業費計(単位:千円)	景観計画改定に向けて課題整理を行った。			
	20,000			
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の前算額と差が生じる場合があります。また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

## 7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	H31年度		R 2年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 景観施策推進事業	20		5,190,000	3,315,052	13,569,000	府中市景観計画に基づき良好な景観形成を推進する	A	
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			5,190,000	3,315,052	13,569,000			